

城下町・犬山を歩く（つづき）

「犬山を歩く」をもう少しつづけよう。写真は城下町の町並みから国宝・犬山城を撮ったものである。小高い山に聳え立っており、なかなか風格がある。お城の周りを流れる川と緑の景色も、心をなごませてくれる。犬をつれて散策する人に出会った。



下の写真は城下町にある懐かしい感じの店である。まさに「なつかしや」であり、昔ながらの店構えであり、「犬山まちづくり株式会社」という看板がかかっていた。椅子がおかれ、観光客向けの案内表示も行き届いていた。



卒論でも取り上げられていた「犬山城下町再生計画」は、2004年6月に国の地域再生計画として認定された。城下町地区と外縁部（橋爪・五郎丸地区）の一体的な整備が計画されている。外縁部とは犬山駅から南に2*ほどのところを開発して、大型複合商業施設を誘致して「都市的エンターテイメント」を創出するというものだ。昨年11月に市民ないし地権者向けにアンケート調査も実施されたが、用地買収の行方が気になる。現在、大型SCの郊外出店を規制する「まちづくり3法」の改正案が国会に提出されている。犬山の地域再生計画は、こうした国の動き、中心市街地と郊外の開発のあり方を考えるうえでも興味深いものがある。

（2006年2月27日 記）